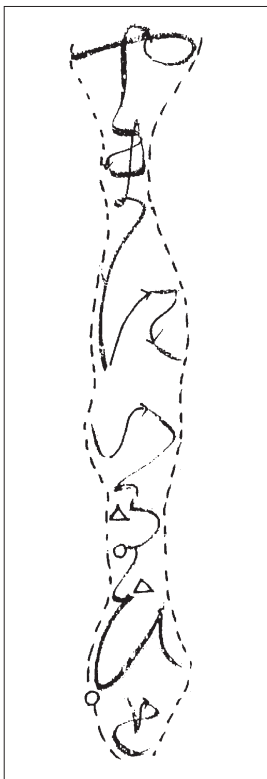


古典に学ぶほう

古典臨書課題

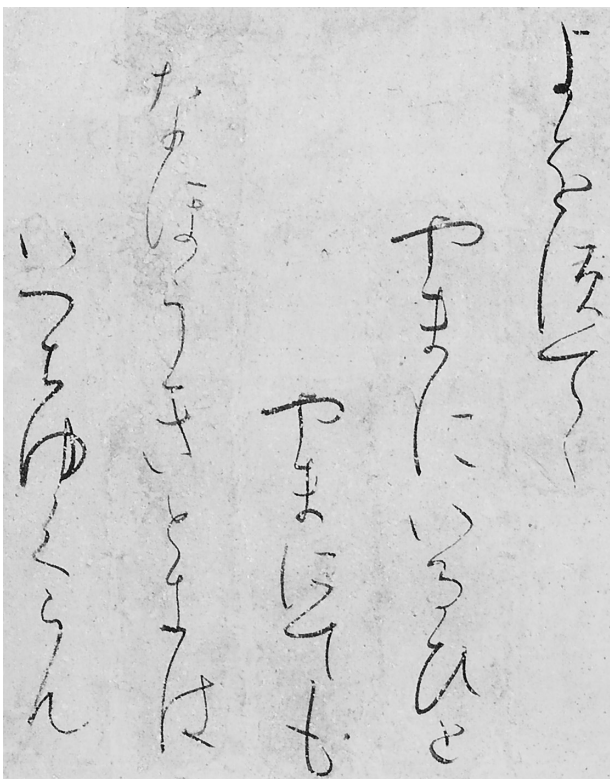
(十一月二十二日締切)



校名

〇〇〇〇臨

高野切第三種 (二玄社)



よをすてしやまにひるとやまにてもなほうきときはいづちゆくらん (おしづのなか) (凡河内躬恒)

「やまにひると」 高橋香樹

《学び方》

や 一画目軽く突いてから連筆。↓は意連。二画目は一旦引き上げ、後押ししてゆき「ま」に連綿。

ま 一画目二画目はほぼ平行に。結びは上にもち上げ△形に。「に」に連綿。

に 一画目外にふくらませ、二、三画目意連。鋒先で入筆。二画目に意連。「る」に連綿。

る 「い」からの連綿を受け、△で折り返すようにし、○で結び「ひ」に連綿。

ひ △で筆を突き折り返し左へふくらませ○で止まり、弾力をつかい引き上げ、折り返して払う。

と 鋒先から入筆。二画目に意連。一旦筆を引き上げ徐々に押し末筆で払う。

〔出品〕 高校生、中学生 (一般部に編入した人も出品可)

〔形式〕 半紙たて書き

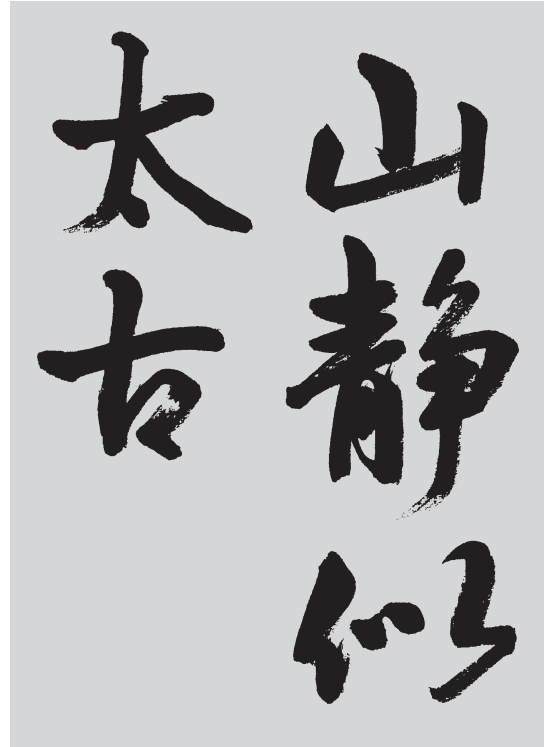
〔締切〕 11月22日 [出品料] 二二〇円

〔発表〕 学生書筵一月号

8月締切課題「ふむつきの」総評 高橋香樹会長評

「かな」で大切な用筆に、連綿・意連綿があります。連綿は実線で線と線を繋ぎますが、意連綿とは、実線ではなく気持ち繋ぐことをいいます。今回の課題では「ふ」「み」「き」に意連綿が用いられており、「つ」から「き」、「き」から「の」は連綿線です。写真版以外でよく書けた方は、兼崎夏帆さん、高梨颯士さんです。

高校漢字(行) 高橋香樹会長書



学校名

段級

氏名

山静かなること太古に似たり（唐庚）

中学漢字(行) 高橋香樹会長書



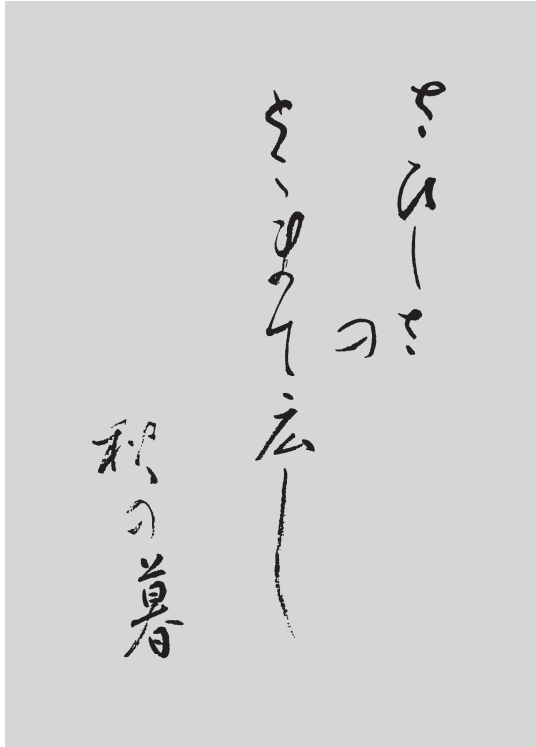
学校名

段級

氏名

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

高校かな 宮 絢子先生書



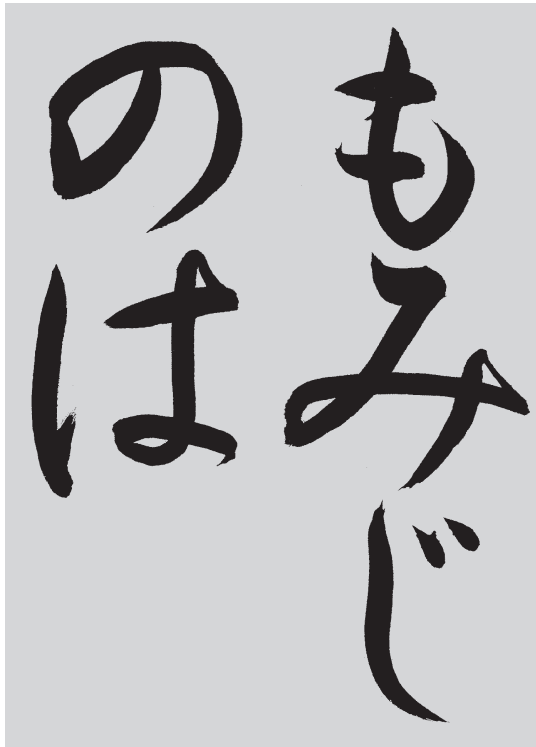
学校名

段級

氏名

さびしさのどこまで広し秋の暮（土芳）

中学かな 福田香陽先生書



学校名

段級

氏名

注意 1. 会員外の出品料は1作品につき240円。

小学五年 梅林寺爽葉先生書

学校名

段級

氏名



小学六年 梅林寺爽葉先生書

学校名

段級

氏名

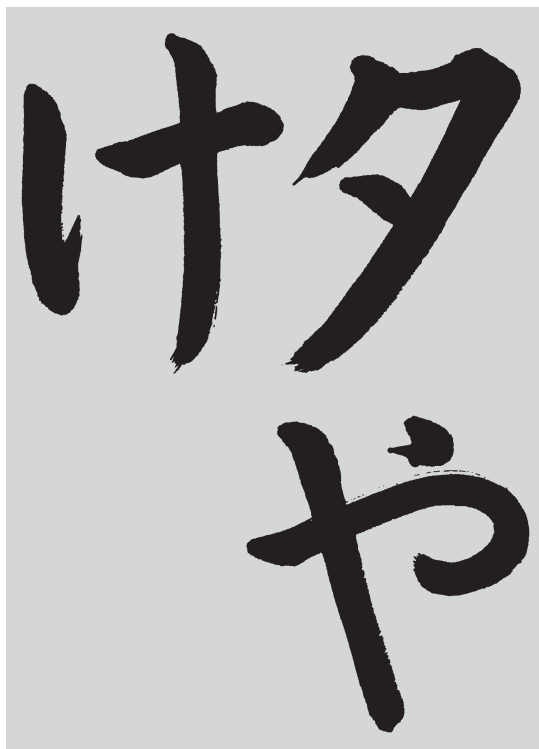


小学三年 石田愁華先生書

学校名

段級

氏名



小学四年 石田愁華先生書

学校名

段級

氏名



注意 1. 会員外の出品料は1作品につき240円。

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

